



門川小
合い言葉

知恵いっぱい 心いっぱい 汗いっぱい

しめくくりの三学期！「なぜ勉強を？」

三学期がスタートして、二週間が経とうとしてい
ます。三学期の始業式では、子どもたちに「勉強」につ
いて次のような話をしました。

話の概要

「なぜ、勉強をしなければならぬのか」、「なぜ、
先生やお家の人が勉強をしないといけないのか」、皆さ
んは考えたことがありますか。

その理由は、二つあると思っています。

一つは、「社会に出たとき、日常の生活を送るとき
に、困ることがないようにするため」…文章を読ん
だり書いたり、計算をしたりすることは仕事や生活を
する上で必ず必要なことです。その基礎となる力
を身に付けておかなければなりません。小学校、中学
校が義務教育になっているのもそのためです。

二つは、「自分の夢を叶えるため」…「将来、こん
なことをしてみたい」「大きくなったら、こんな仕事
をしてみたい」と思うだけでは、寝ている時に見る夢
のように終わってしまいます。夢を叶えるためには、
夢に対する熱い想いと、それを叶えるための努力が必
要です。「かなえる」という漢字は、口へんに十と書
きますが、何度も何度も、心の中で、その夢を思い描
きながら、努力してこそ、夢は叶うものなのです。

皆さんには、大きな夢をもってほしいし、是非、そ
の夢を叶えてほしいと思っています。だからこそ、今、
できる努力として、「勉強」を頑張ってくださいと思っ
ているのです。この気持ちには、お家の人も、他の先生
方も同じだと思います。

最後に、ある調査の結果を紹介します。大人を対象
に「もし、子どもの頃に戻れるとしたら、何を頑張っ
ておけばよかったですか」という質問をしたと
ころ、第一位は、「もっと勉強しておけばよかった」と

っと勉強して資格をとっておけばよかった」だったそ
うです。

さて、しめくくりの三学期がスタートしました。

一〜五年生は次の学年に向けて、六年生は中学校に
向けて、その準備として、みんなで勉強に運動に頑張
っていきましよう。

話の中で尋ねてみたところ、「勉強は苦手」「勉強は あまり好きではない」と答えた子どもたちが多かった ように思います。「なぜ勉強をするのか」子どもたち への後押しをしていただけたら有り難いです。

新春の宮崎を力走！

〔市町村対抗駅伝大会〕

一月十二日(月)に宮崎市にお
いて、宮崎県市町村対抗駅伝競
走大会が開催され、門川町から
二チーム、門川小からは次の六
名がそのメンバー(澤・穂芝とし
て参加しました)。

- 男子 松井 遼太(完)
- 男子 甲斐 しの(完)
- 女子 白木 心翔(完)
- 女子 柏田 理瑚(完)
- 女子 甲斐 ひなの(完)
- 女子 中川 莉穂(完)

それぞれがもてる力をしっか
りと発揮してくれました。白ハ
イに誘導されながら、沿道からたくさんの方に応援し
てもらったという貴重な経験にもなりました。

堂々と意見を発表！

〔新春子ども声を聞く会〕

一月十七日(土)に、クリエイト
イフセンターにおいて「門川町新
春子どもの声を聞く会」が開催さ
れました。

本校からは、五年生を代表して、
井上裕太郎さんが「みんなが住み
やすい町門川町」と題して、総合
的な学習の時間で福祉の学習を



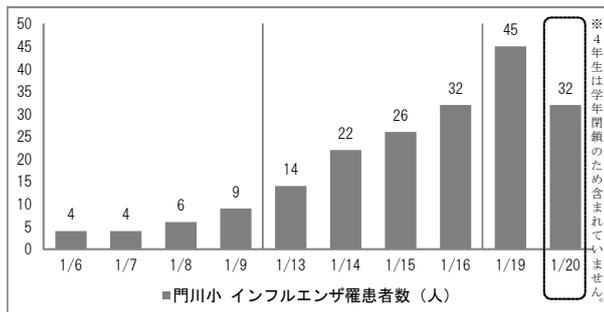
通して感じたことや、さらに住みやすい町にするため
の意見を発表してくれました。

注意

インフルエンザ！

三学期早々、インフルエンザ
が猛威を奮っています。門川小でのインフ
ルエンザ罹患患者数は、グラフの通り、確実
に増えてきています。今週
に入って、四年生を三日間
の「学年閉鎖」といたしま
した。他の学年への広がり
も心配されるところです。

手洗い・うがいの徹底、
マスクの励行等、学校にお
いても対策を行っていますが、完全
に感染を止めることはでき
ない状態です。さらに広が
らないようにするために、
習い事やスポーツ少年団を
含め可能な限り外出を控え
たり、何らかの自覚症状を
感じた時には休んだりする
などの対応を各ご家庭でも
ご協力をお願いいたします。



今後の行事予定

《2月》

- 1日(日) 門川町PTA研修大会
- 5日(木) 新入学児童説明会
- 10日(火) 幼保交流学習①(1年)
- 13日(金) 幼保交流学習②(1年)
- 17日(火) 門中入学説明会(6年)
- 19日(木) クラブ活動(3年見学)
- 26日(木) 参観日(下学年)

《3月》

- 3日(火) 参観日(上学年)
- 11日(水) 防災集会(3,11を忘れない)
- 13日(金) お別れ遠足・集会
- 25日(水) 卒業式
- 26日(木) 修了式

